広報ふじ

No.571

平成4.5.5（毎月5日・20日発行）

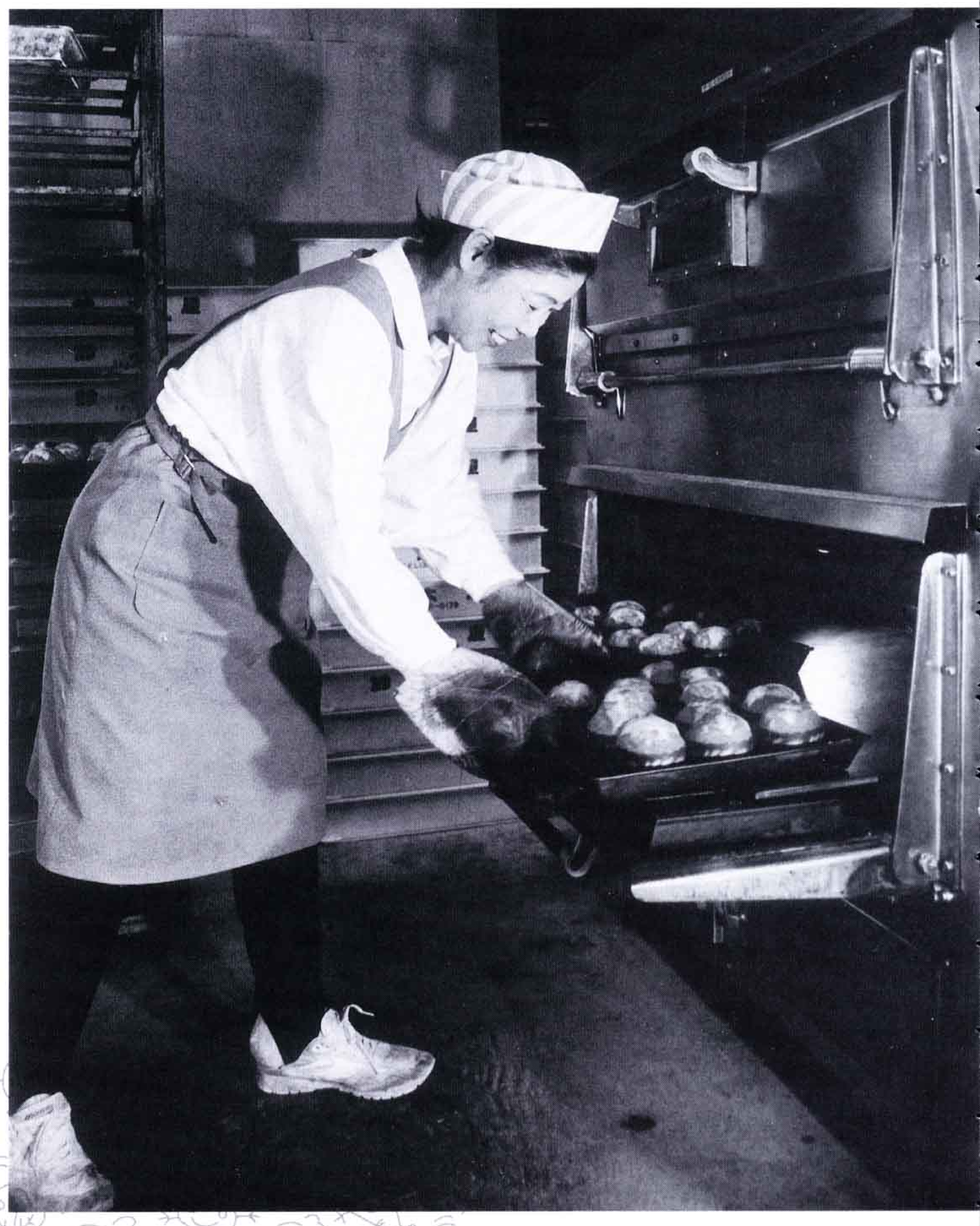
ここに生きる ①

パンの焼けるころ

ホームベーカリー鈴木屋
鈴木秀子さん・52歳

ほっかほかの、カップケーキが焼けました。パン屋に嫁いで三十年。今でも一番神経を使うのは、イースト菌の発酵時間。パンのできに、大きく影響するからです。

お客さんの「うまいねえ。パンが生きているよ」の一言を、宝物のように大事にしています。



2・3 富士市のトクトク情報
4 文化会館愛称募集
5 教育文化奨励賞
6・7 まちかどネットワーク
8～11 暮らしのたより
12 わが心のふるさと富士山